平成30年度広島県高等学校秋季バスケットボール大会
国高等学校バスケットボール選手権大会　広島県予選（モルテンカッ

個人トータル表

女　子　　平成30年10月20日　11:00　開始

決勝　　マエダハウジング東区スポーツセンター　0

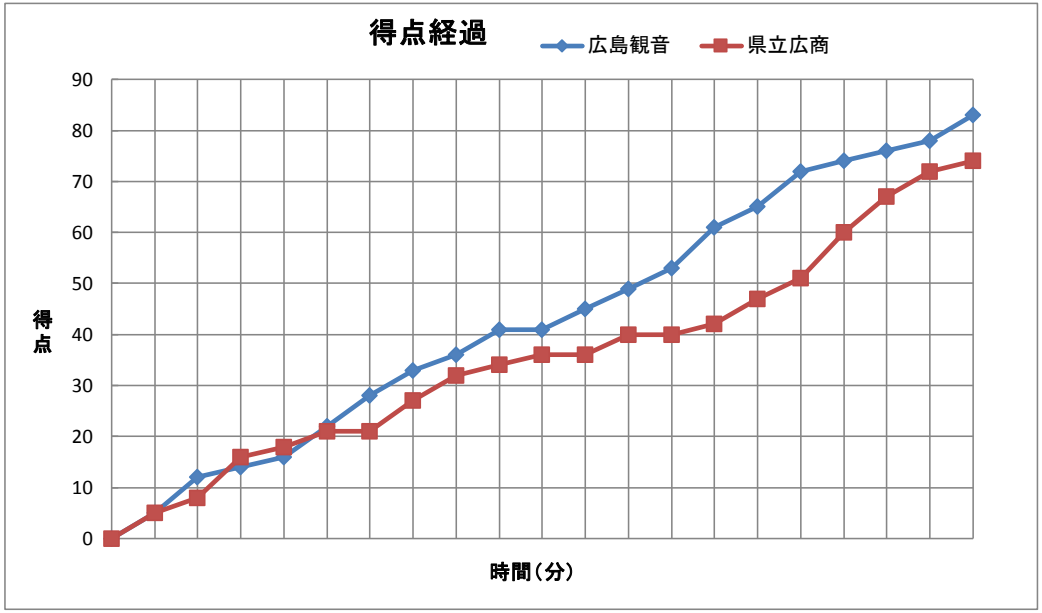
◎		22	1st	21		
広島観音	83	19	2nd	15	74	県立広商
		24	3rd	11		
（広島県）		18	4th	27		（広島県）

番号	氏　名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏　名	得点	3P	2P	FT	反則
＊ 4	谷岡咲季	4	0	1	2	1	＊ 4	平岡菜穂	9	2	0	3	3
＊ 5	小田菜月	29	2	9	5	2	＊ 5	渡辺理芳	11	1	4	0	4
＊ 6	平朝香	4	0	2	0	0	＊ 6	和田奈菜子	0	0	0	0	1
7	米田涼夏	－	－	－	－	－	7	小嶋麻里花	－	－	－	－	－
8	石田楓梨	0	0	0	0	0	＊ 8	浜岡汐音	29	5	4	6	4
＊ 9	登翼沙	15	0	6	3	2	9	長谷川詩菜	－	－	－	－	－
10	新井聖花	－	－	－	－	－	10	中本成美	－	－	－	－	－
11	大見あすみ	2	0	1	0	2	＊ 11	佐藤由菜	11	1	4	0	2
12	髙嶋莉子	－	－	－	－	－	12	村上稚菜	－	－	－	－	－
13	小松みなみ	2	0	1	0	1	13	廣兼優姫	－	－	－	－	－
14	萩原芽生	－	－	－	－	－	14	道町未梨	12	0	5	2	0
15	村田莉望	－	－	－	－	－	15	家本彩海花	2	0	1	0	3
16	髙嶋萌衣	－	－	－	－	－	16	小川梨渉	0	0	0	0	1
17	前垣伶奈	－	－	－	－	－	17	新谷日菜多	－	－	－	－	－
＊ 18	木村生吹	27	2	8	5	4	18	脇坂未咲	－	－	－	－	－
コーチ	小松広道					0	コーチ	手島祥平					0
Aコーチ							Aコーチ	渡邉由香					
合　計		83	2	20	10	8	合　計		74	9	18	11	17

主審:　竹内智己

副審:　森原隆

副審:　熊本裕一朗



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	17:33	:	35:15	39:02	:	:	:	:	:
TeamB	10:47	11:27	23:10	:	:	:	:	:	:

〔 戦　評 〕

1Q：スターティングメンバー、広島観音④⑤⑥⑨⑱、県立広商④⑤⑥⑧⑪。
ディフェンスは両チームともマンツーマンディフェンス。出だし両チームとも堅さからかシュートが決まらない。観音がディフェンスから広商のミスを誘いブレイクで点を取ると、広商も⑤⑪の3Pで応戦する。観音⑤の1on1、リバウンドショットなどで加点していく一方、広商もカッティングやバックドアなどで応戦し、22－21で互角の戦い。観音1点リードで終了。
2Q：開始1分、広商はミスが続き、4点差開いたところで広商1回目のタイムアウト。その後も動きの確認のためか早めに2回目のタイムアウトを取る。タイムアウト後、広商はディフェンス1－2－2のゾーンプレスから1－3－1のゾーンにかえ、広商⑧の2連続の3Pでリズムをつかむ。しかし観音も⑤⑱の3Pで落ち着いて対応し、突き放しにかかる。だが、お互い激しいディフェンスで譲らない。残り2分で観音1回目のタイムアウト。ディフェンスを2－3のゾーンに変えてリズムをつかもうとするが、広商も観音エースの⑤をフェイスガードするなど一進一退の攻防が続き前半41－36観音5点リードで終了。
3Q：観音は2－3ゾーンにディフェンスを変える。広商はアウトサイドのシュートが入らない。観音はリバウンドや相手のミスからブレイクで加点していき、残り7分49－38になったところで広商タイムアウト。その後も観音のゾーンディフェンスを崩すことが出来ない。一方、観音はディフェンスからリズムをつかみブレイクで引き離していく。広商も④の3Pで応戦するが、65－47観音18点リードで終了。
4Q：観音は2－3のゾーン。広商もディフェンスを2－3のゾーンに変える。しかし広商はすぐにディフェンスをマンツーマンに変える。広商は激しいディフェンスからリズムをつかみ、広商④の3Pやフリースローで追い上げる。観音もディフェンスをマンツーマンに変える。観音は開いた点差を守りに入ったのか動きが止まった。一方、広商は激しいディフェンスから観音のミスを誘い追い上げる。残り5分で11点差になったところで観音タイムアウト。その後も広商⑤の1on1や⑧の3Pで残り2分で6点差まで追い上げた。しかし観音⑱がリバウンドショットや落ち着いてゲームコントロールし、83－74で観音が逃げ切った。
敗れはしたが、県立広商の激しいディフェンスや諦めない気持ちは観客に感動を与えてくれた。
また、優勝した広島観音は、広島県の代表として胸を張り、全国の舞台でも思い切りプレーを楽しみ、活躍してくれることを期待する。

戦評：　津村　茂　　記録：　広島なぎさ